

発表資料：2024年4月22日 ニュースリリース（教育活動）

## 2025年より「学び方改革」を推進します

啓明学園中学校・高等学校（東京都昭島市 大坪隆明校長）は、2025年より「学び方改革」を推進いたします。

### 1. 目的

啓明学園は1940年、帰国子女を受け入れる学校としてスタートし、さまざまな体験を通じ、子どもたちが自主的かつ楽しく学ぶことを推進してきました。IT技術の進展、経済のグローバル化などの変化のなか、自ら学ぶ力、生きる力を涵養する教育が今ほど重要な時はありません。啓明学園は、2025年4月より、「学び方改革」を推進します。

改革の目的は以下の3点です。

- ・自ら学ぶ習慣の確立（「教師が教える」から「生徒が学ぶ」体制づくり）
- ・授業の復習や課題は学校内で完結させる（学校内での学習の完結するための時間と場所の確保）
- ・自らの興味関心のあることに時間をつかう（授業週5日制の導入で家族と豊かな生活）

### 2. 「学び方改革」の背景と内容

ゆとり教育への反省から、2010年頃から土曜日授業を開始する学校が増加、啓明学園中学校・高等学校も2012年から土曜日授業を開始しました。しかしながら、授業数をふやすことによる学力向上への効果は限定的であり、むしろ子どもたちを疲れさせ、自発的に学ぶ意欲を阻害する要因にもなっていると思われます。

**わからないことをそのままにして帰宅しない、そして、土曜日は自らの趣味、関心事、スポーツなどに取り組んだり、家族と共に過ごす時間にする、**という考えで改革を実行します。

#### ① 「セルフスタディ・アワー」の設置と放課後学習センターの開設

2025年度中学・高校入学生より、通常の時程の中に「セルフスタディー・アワー（SS）」を週2時間設置します。これは生徒が「自分が今学ぶべきことは何か」を自分で考えて学習計画を立て、みずから実行する時間です。教師は生徒一人一人の学習内容と進捗をガイドするだけ。生徒はその時間を授業の復習、宿題、テスト準備などに充てることができます。今年度より導入したAIを使った個別最適な学習も可能です。

さらに「自学自習習慣の確立」と「学校内での学習の完結」を補完するため、「放課後・土曜日学習センター（仮称）」を開設します。放課後、部活動後、そして土曜日、長期休暇中に開室し、自ら学ぶ場

所を確保するとともにチューターが在室し生徒の学習のサポートをします。

## ② 授業週5日制の導入

2025年度より全学一斉に土曜日の授業をなくし、現在の平日6時限土曜4時限・50分授業を、平日7時限・45分授業する方向で準備を進めています。“教える”時間は短くします。しかし学校全体の取り組みとして“学ぶ”時間はむしろ増やします。さらにICTの活用を進めて授業の密度を高め、一人一人の学習効果を上げていきます。

なお、上記の推進を円滑にするため、ICTを活用した学習進捗確認、教材提示、模試と連動した学習ツールの提供などを2024年4月から開始しました。

学校法人啓明学園  
理事長 夏坂真澄  
〒196-0002  
東京都昭島市拝島町5丁目11番15号  
電話：042-541-1003  
e-mail: [sawa-t@keimei-std.jp](mailto:sawa-t@keimei-std.jp)(担当：澤)